

うっしっしいー情報2016

7月市



豊岡農業改良普及センター

7月13日に行われましたセリ市全体の平均価格は、去勢が86万9千円、雌が81万2千円でした。

普及センター調べ（税込価格）

（本人落としも含むため、JA公表数値とは異なります）

| 地域 | 去勢 | | | 雌 | | | 総計 | |
|-------|-----|-------|---------|-----|-------|---------|-----|---------|
| | 頭数 | DG | 平均価格 | 頭数 | DG | 平均価格 | 頭数 | 平均価格 |
| 宍粟・佐用 | 23 | 0.942 | 798,449 | 10 | 0.870 | 746,928 | 33 | 782,836 |
| 篠山 | 4 | 1.002 | 896,130 | 4 | 0.813 | 795,420 | 8 | 845,775 |
| 丹波 | 24 | 0.935 | 866,115 | 21 | 0.884 | 806,400 | 45 | 838,248 |
| 朝来 | 6 | 0.952 | 927,540 | 1 | 0.711 | 703,080 | 7 | 895,474 |
| 播磨 | 13 | 0.959 | 821,631 | 7 | 0.781 | 781,303 | 20 | 807,516 |
| 美方郡 | 46 | 0.952 | 893,395 | 37 | 0.880 | 856,440 | 83 | 876,921 |
| 豊岡 | 16 | 1.022 | 916,515 | 12 | 0.877 | 824,490 | 28 | 877,076 |
| 養父 | 5 | 1.024 | 955,152 | 19 | 0.913 | 809,773 | 24 | 840,060 |
| 摂津・神戸 | 3 | 0.979 | 869,760 | 7 | 0.781 | 778,371 | 10 | 805,788 |
| 県北C | 10 | 0.905 | 821,988 | 5 | 0.757 | 735,264 | 15 | 793,080 |
| 市場全体 | 150 | 0.957 | 868,982 | 123 | 0.865 | 811,791 | 273 | 843,215 |

7月市種雄牛ランキング

| 順位 | 種雄牛 | 去勢 | | | 雌 | | | 総計 | |
|----|-------|-----|-------|---------|-----|-------|---------|-----|---------|
| | | 頭数 | 平均DG | 平均価格 | 頭数 | 平均DG | 平均価格 | 頭数 | 平均価格 |
| 1 | 芳悠土井 | 26 | 0.998 | 906,702 | 20 | 0.908 | 854,874 | 46 | 884,168 |
| 2 | 丸宮土井 | 26 | 0.941 | 886,389 | 16 | 0.846 | 843,615 | 42 | 870,094 |
| 3 | 照忠土井 | 31 | 0.937 | 875,950 | 20 | 0.859 | 818,910 | 51 | 853,581 |
| 4 | 芳山土井 | 26 | 0.934 | 885,974 | 32 | 0.871 | 826,673 | 58 | 853,256 |
| | 総計 | 150 | 0.957 | 868,982 | 123 | 0.865 | 811,791 | 273 | 843,215 |
| 5 | 千代藤土井 | 9 | 1.014 | 855,960 | 15 | 0.900 | 797,760 | 24 | 819,585 |
| 6 | 丸富士井 | 11 | 1.009 | 824,335 | 6 | 0.779 | 720,540 | 17 | 787,701 |

価格は税込み (10頭以上の出荷があった種雄牛のみ記載)

ランキング種雄牛の育種価

| | 種雄牛 | 枝肉重量 | ロース芯面積 | バラの厚さ | 皮下脂肪厚 | 歩留 | 脂肪交雑 |
|---|-------|------|----------|--------|-------|------|------------|
| 1 | 芳悠土井 | A+ | A → A+ | A → A+ | B | A | A++ → A+++ |
| 2 | 丸宮土井 | B | B | A+ | A++ | A++ | A++ |
| 3 | 照忠土井 | B | A+++ | A+ | A+ | A+++ | A+ |
| 4 | 芳山土井 | A+ | A++ | A++ | C | A+ | A++ |
| 5 | 千代藤土井 | A | A+++ | C → D | A+ | A++ | A++ |
| 6 | 丸富士井 | B | A++ → A+ | D | C → B | A | A++ |

北部農業技術センター提供 (育種価評価は平成28年1月現在)

サシバエから牛を守ろう～発生源対策編～

前回は、サシバエの「防御対策」についてお伝えしました。今回はサシバエの生態と、それを利用した発生源対策について考えてみたいと思います。

皆さん牛舎でこんな牛を見たことはありませんか？「尾を盛んに振る」「皮膚をピリピリ震わす」「イライラと立ちっぱなし」「牛が片隅に集まる」。こんな状況を見かけたら、牛達は「サシバエ」の攻撃にさらされているかも知れません！

そこで、今回は、**効果的な発生源対策**についてお話しします。

その1 発生場所をなくせ！

まずは、**発生源を断つ**ことが先決です。サシバエは5月から7月前半にかけて増加し、7月、9月、11月に発生のピークを迎え、晩秋まで、活発に活動して牛に被害を与えます（図1）。サシバエは牛房の隅また飼槽周辺のちょっとした隙間など、直接雨や水がかからず、常にじめじめ湿っているような場所を好んで産卵します（図2）。サシバエの産卵場所となる畜舎には幼虫（ウジ）のエサ（フン、飼料残渣）になるものがたっぷりあるため、発生場所をなくすには、日常の管理でこれらを除去することが重要となります。また、幼虫は畜舎内外の取り残したフンが溜まったところも発生場所となります。除ふんや、堆肥の切り返しをまめに行うなどの対策が重要となります。

その2 サシバエを牛に近づけない！

サシバエは、周囲の草むらなどで休息するため、除草することで、サシバエ被害を軽減できます。また、牛体や牛舎内に常時一定の送风量（送風ファンやトンネル換気など）があれば、サシバエは牛に近寄ることが難しくなり、結果的に発生数を減らすことも確認されています。

その3 薬剤散布プログラム

サシバエに対する**薬剤散布は幼虫対策が基本**です。成虫対策は、一時的な効果（忌避効果含む）しか期待できません。また、サシバエの誘引殺虫は現在のところ実用化されておらず、行動範囲の狭い幼虫対策が非常に効果的です。

幼虫対策には主に脱皮阻害剤（IGR 剤）が用いられます。卵から孵化した後、3回の脱皮を経てサナギになるので、定期的（2週間間隔）に散布することにより、確実に幼虫を駆除することができます。幼虫は、フンや飼料残渣を食べて成長するため、それらに薬剤をしっかりと混入させることが必要です。

1. 散布方法

H19年に県内で行なわれた薬剤散布試験の事例を紹介します。

①幼虫対策

脱皮阻害剤（IGR 剤）を規定の量に希釈し、牛舎周囲などに数cm下まで浸透するように、4月～10月の間2週間間隔で牛舎周囲等にしっかりと散布します（図3）。

②成虫対策

成虫殺虫剤（ETB 乳剤等）をハエ、牛体へ直接噴霧します。なお、ハエ幼虫用の脱皮阻害剤は数多く販売されています。それぞれの使用量・使用方法を確認し、使用基準を遵守して下さい。

2. 散布効果

脱皮阻害剤を利用することで、牛にたかるハエを約40%、草むらに滞在するサシバエを約23%抑制できるという結果がでています（表）。

一つの方法に頼らず、個々の畜舎環境を考慮して、取り組み易いことから実践していくことが必要です！

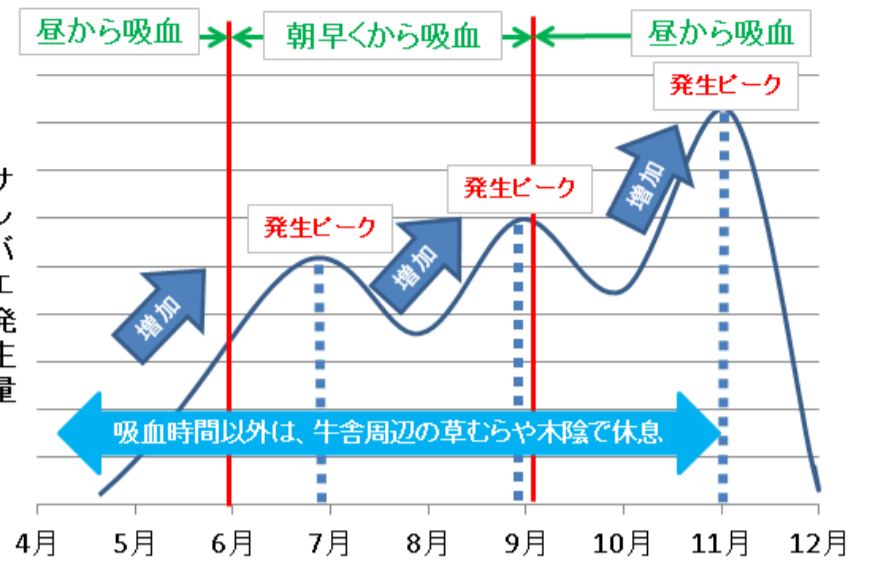


図1 サシバエの発生量と時期



図2 サシバエ発生ポイント

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|-----|
| 脱皮阻害剤 定期散布 2週間間隔 | ↑ IGR 散布 | ↑ IGR 散布 | ↑ IGR 散布 | ↑ IGR 散布 | ↑ IGR 散布 | ↑ IGR 散布 | ↑ IGR 散布 | ↑ IGR 散布 | |
| 成虫殺虫剤 臨機散布 | | | ← | | → | | | | |

図3 脱皮阻害剤（IGR 剤）の散布方法

表 脱皮阻害剤（IGR 剤）定期散布の効果

| | 牛にたかるハエ数 (頭/回) | 草むらサシバエ数 (頭/回) |
|---------|-------------------|-------------------|
| 試験区(2戸) | 6.2 | 28.1 |
| 対照区(5戸) | 10.4 | 36.4 |
| 抑制率% | ▲40.4% | ▲22.8% |

*平成19年7～11月、9回の調査平均数

*「牛にたかるハエ数」:5頭の牛にたかる平均ハエ数

*「草むらのサシバエ数」:捕虫網10回振りて捕獲されたサシバエ数

少しでも興味がありましたら、普及センターまで連絡ください！！